

2021

たじまケーブルテレビビジョンだより

2021年
3月31日号
NO2

卒業 田島中学校

3月12日、公立のほとんどの中学校で卒業式が行われました。南会津町でも4つの中学校で卒業式が行われ121人が卒業しました。

このうち田島中学校では74人が卒業しました。今年度卒業するのは松沢中学校と統合して2年目に入学した生徒の皆さんです。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で1、2年生は参加せず、卒業生と保護者、先生のみで行われました。来賓も、教育委員会とPTA会長のみが出席しました。我妻雄比古校長は式辞で「夢に向かって挑み続けて欲しい、困った時は周りの人に相談して欲しい」とはなむけの言葉を送りました。3年生は「旅立ちの日に」を歌いました。2年生の式歌では事前に収録した映像が流されました。タイトルは「飛翔」。以前田島中学校に勤務していた先生が作詞作曲した曲で、10年以上田島中学校のみ、歌いつがれてきています。



答辞を述べる渡部さん

田島小学校

3月23日、福島県内のほとんどの公立の小学校で卒業式が行われました。南会津町では129人が卒業しました。このうち田島小学校では53人が卒業しました。高橋弘之校長が一人ひとり卒業証書を手渡しました。「これからは楽しいときばかりではない。苦しいときもある。どんなときでも自分の夢に向かって努力してください」と式辞を述べました。今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止の為、来賓は2人、呼びかけは行わず時間を短縮して行われました。児童らは4、5年生が出席しました。



暁の星幼稚園

3月18日、暁の星幼稚園では卒園式が行われ、7人が卒園しました。森亮子園長が一人一人に卒園証書を手渡し、卒園児は保護者へ「ありがとうございます」と証書を手渡しました。



アソビづくり隊 只見町の小学生が考えたファッションショー

3月21日、只見駅で只見線の車両を利用したファッションショーが行われました。

ゲーム機やモバイルコンテンツなどを扱うバンダイナムコはアソビづくり隊とした企画で「地元を楽しくする“アソビ”のアイデアを大募集！本気で夢をカタチにします！と小学生に応募を呼び掛けていました。この企画に只見町の小学生が応募し、車両内でのファッションショーが実現しました。

タイトルは「自然首都・只見ファッションコレクション」只見町伝統の仕事着をアレンジしたファッションショーです。この日は提案者の角田杏さん（4年生）らが実際に仕事着を着て、只見線の車両のなかをランウェイしました。角田杏さんは「只見町のいいところを利用して楽しく過ごしたい、仕事着をぜひ周りの人に知ってもらいたい、興味を持った人に来てもらいたい」と楽しく企画したそうです。

車両には町の住民も応援に駆けつけ盛り上げていました。



仕事着がアレンジされた



4月の予定

4月 1日（木） 町職員新規採用辞令交付式

4月 6日（火） 公立小学校・中学校入学式

4月 8日（木） 県立高等学校入学式

4月10日（土） 南会津町消防団第1支団非常召集訓練



実際の車両を利用した